



たま校通信

No. 9

石川支援学校たまかわ校

令和4年2月14日



立春を迎え、寒い中にも時折日差しが柔らかくなっていることを感じます。新型コロナウイルス感染症の拡大が止まらない状況で緊張感がありますが、子供たちは年度末の学習のまとめにしっかり取り組んでいます。



たまかわ校は、児童生徒数の増加に伴い、教室や校舎内が狭いという現状ですが、広い校庭も有効に活用しています。豊かな自然を生かし、風や雪を利用した学習や遊びも行っています。寒くても子供たちは元気です。

「風づくり」「風車づくり」
「そりすべり」
たくさん動いて体もほかほか。



「季節を感じよう」
雪を使った学習風景です。

福島県の新型コロナウイルス感染症拡大状況がレベル3になり、学校では、感染対策を十分に行いながら、感染リスクのある学習活動を制限して行っています。御家庭でも御協力いただきありがとうございます。



2/3 豆まき



今年も、感染状況を鑑みて、たまかわ校恒例の全体での豆まきは見送りました。



教室で豆まきをする学級もありました。

疫病退散！！
福は内！！

小学部のパワーアップタイム(ランニング)は分散して実施。校庭も利用しています。

音楽では、歌唱はしないで、曲に合わせた表現を取り入れています。

卒業・進級に向けて

中学部3年生は、高等部受験に向けた準備や学習のまとめに取り組んでいます。小学部6年生も卒業や中学部進学に向けた学習をしています。他の学年も、〇〇年生になれるかな・・・と進級を意識し始めているこの頃。

「卒業おめでとう会(小)」「卒業生を送る会(中)」を学部で行います。感染対策で時間や内容を工夫しつつも、心のこもった会にしようと準備をしています。



中学部3年生の作品

授業参観・個別懇談は、過日お知らせを配付させていただきましたが、密を避けながら実施する予定です。限られた中ではありますが、子供たちの学習の様子を御覧ください。

また、個別懇談では、今年度の成長を確認し次年度に向けた取り組みを話し合う機会にしたいと思います。

当日は、「健康状態確認書」の提出をお願いします。



寒い中にも春を発見！
校庭に咲いた「椿」
「いぬふぐり」